

(法第 26 条関係「定款変更認証申請」)  
 (法第 28 条関係「書類の備置き」)  
 (法第 29 条関係「事業報告書等の提出」)

## 2021 年度の事業報告書

2021 年 4 月 1 から 2022 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人心の架け橋いわて

### 1 事業の成果

新型コロナウイルスの感染が予測を超えて波状的に遷延し、直接対面支援活動は引き続き大きく制限された。第3四半期に再開を目指していた従来の第 2・第 4 週末の活動はかなわず、波状的感染の合間を縫って地域支援メンバーを主体とする音楽サロン等を現地で開催した。遠隔支援メンバーはオンラインでサロンに参加した。福島県の「なごみ」、宮城県の「からころステーション」との連携企画の再開は見送りとなった。

年度半ばより、ポストコロナからウイズコロナを想定した活動に方針転換を図り、活動紹介や啓発教育のための動画制作に注力して HP や SNS 等で発信した。これによって遠隔支援メンバー、地域支援メンバー、愛のまごの手チーム、事務局による連携協働が進んだ。一昨年度に始動した高齢者支援事業「愛のまごの手プロジェクト」は海外版 2 組を含む 30 組に拡大強化することができ、新規学生メンバー参入、高齢者対象のスマートフォン入門支援イベント開催、被災地での障害者雇用等に発展した。活動報告を予定していた東北みらい創りフォーラムも感染拡大の影響で開催されなかった。

次世代担い手育成事業として対面開催を計画していた第Ⅱ期地域支援メンバー育成研修も 2022 年度に持ち越した。国際協力活動については、震災後毎年メルボルンに派遣された被災地中学生および支援者によるオンライン会合を主催した。この中から当法人への活動参入者が生まれる等、次世代担い手育成事業としても意義深かった。

なお 2021 年 4 月に盛岡市内の利便性の高い場所に事務局を移転した。多田氏が理事会に加わり、山中理事が今年度をもって退任した。

### 2 事業の実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (千円)
①関係機関、団体との連携による、メンタルヘルスに関わる予防、啓発、相談事業	被災者支援活動:精神障がい者宅などへの多職種アウトリーチ相談対応、こころがけベース、住宅集会所、公民館などにおける相談対応  支援者支援活動:地域の高齢者、児童、障がい者支援団体における連携・協働  コミュニティ支援活動:こころがけベース、住宅集会所、公民館などにおける啓発教育的サロンの開催  現地入り支援が困難な時は、チラシやテレビ会議を用いた啓発教育を行う(愛のまごの手プロジェクトを含む)。	随時	岩手県大槌町および近隣地区	31名	住宅訪問と相談対応:被災地住民 469名(延べ)  支援団体:町役場、社会福祉協議会、現地支援団体など  サロン参加者:被災地住民および支援者など 119名(延べ)	10,968

②ICT 機器を活用したメンタルヘルスサービスの提供	インターネット、遠隔テレビ会議システムの活用により支援者間および関係団体との情報共有を効率化し、医療過疎地への遠隔メンタルヘルス支援を実施する。	随時	岩手県大槌町、同釜石市、同盛岡市、山形県山形市、福島県相馬市、東京都世田谷区、神奈川県横浜市、千葉県千葉市、静岡県静岡市など	31名	こころがけ活動メンバー27名およびインターネットに接続できる環境がある関係者、特定非営利活動法人相双に新しい精神科医療保健福祉システムをつくる会(なごみ)一般社団法人震災こころのケア・ネットワークみやぎ(からこころステーション)、JAMSNET 東京など	1,089
	遠隔オンライン被災者・支援者支援 動画制作および配信	随時	岩手県大槌町および近隣地区			

③災害復興に精通するメンタルヘルス専門家の育成	第Ⅱ期地域支援メンバー育成研修会(6回を予定)	来年度に延期	岩手県他	—	—	0
	日本精神科救急学会への参加および発表	10月	福島県	2名	学会参加者約200名	

④社会活動を行っている団体間の協力、支援、ネットワーク構築に関する事業	なごみ、からこころステーションとの共同オンラインシンポジウム開催	来年度に延期	福島県福島市			0
	東北みらい創りフォーラム参加団体との連携協働	開催中止		—		

⑤国際協力(あるいはその他)	愛のマグの手プロジェクト(タイ版)	4月-3月	タイ	3名	2名	50
	日豪ジュニアプロジェクト(震災後毎年被災地の中学生達をメルボルンに短期派遣)参加者達によるオンライン会合開催(西松園内科医院と主催)	3月	オンライン(日本とメルボルンから参加)	5名	派遣経験者約30名 および家族・支援者合計約50名	

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額 (千円)
	特記すべきことなし					